



松くい虫の被害を受けた松林

区別なく駆除をすべきではないか。

**答** 山林内にある被害木は多く存在しており、予算内では到底対応できない現状にある。そのため、宅地内の被害木についてはあくまで個人の財産でもあり、個人対応をお願いしている。

**問** 例えは有害駆除の場合、宅地に熊や鹿が出たから個人で駆除してくれということにはならないはず。宅地内の被害木から山林にどのくらい被害が広がっている。松くい虫対策を

本気で考えているのか。やはり山林に被害木がたくさんある。宅地内の松被害は個人で処理してほしい。限られた予算の中で松くい虫対策を強化していく。

**淡水魚生産を活発化しブランド化を**

**問** 淡水魚生産者はかつて40名近くおり、販売額も8千万円で1億円をめざす産業であったが、現在は9名の組合員となり、生

産量も減少している。かつては遠野市のヤマメは日本一と言われた時期もある。淡水魚生産をもっと応援し、生産の立て直しを図るべきではないか。

**答** 淡水魚生産の推進を図るため、生産体制の見直しを進め、ブランド化に向けた新たなモデル事例を示しながら、淡水魚事業の見直しを図りたい。生産量の減少には確かに高齢化も大きく影響しているが、米生産よりは利益率も高いので、ヤマメ等の特産品をどう売り込んでいくべきか戦略を練っていきたい。生産者の皆さんと協議をしながら、持続可能な組織体制づくりを目指したい。

**緑峰高校のホップ和紙作成と市の関わりは**

**問** ホップの蔓を原料に和紙の作成に取り組み、プロジェクト発表で全国大会出場が決めたが、市はどのよ

うに関わっているのか。

**答** 4〜5年継続して取り組みを支援している。今回の発表にあたっては、六次産業推進本部が対応している。また、TKプロジェクトにも取り組んでおり、ホップ栽培振興の面からも、東北大会に合わせてキリンビール仙台工場の見学も実施するなど広く支援しており、今後更に強化したい。

※TKプロジェクトとは…遠野市とキリン社の連携事業

**学力向上スタートダッシュ事業の成果は**

**問** 先進地視察の具体的な内容と成果は。

**答** 各小学校2名の参加で、横浜国立大学付属小学校と中学校で研修した。これまでの教師主導型でなく、今までに習ったことや資料等を自分で調べ考えたことを子どもたち同士で交流して発表する勉強のスタイルと、各中

**スクールバス運行の問題点と見直しについて**

**問** スクールバスの運行コース見直しの要望があったと記憶しているが、どうなっているか。

**答** 宮守町で乗降場所が傾斜地であるという点で一部変更した。

**問** 新入生の環境実態を見極め、安全安心を考慮した運行改善をすべきではないか。

**答** 交通事故等の心配もあるため、学校や保護者等と相談しながら検討する。

**寺沢高原観光施設の管理の状況は**

**問** 寺沢高原バンガローの管理の内容と、利用の状況は。

**答** シルバー人材センターに委託し、草

刈りと水の一体的な管理をしている。除染作業や、年一回の水質検査で大腸菌の検出の心配もあり、そのあたりを観光客への周知に努めている。また、電気がないことが若い人たちにはネックになり、現在利用する人はいない。

**問** 施設を恒久的に遊休化させることは好ましくない。利用効果が現れるような広い視野で対策を講じるべきでは。

**答** 今の若い親や子どもたちはマツチの使い方も知らないという話も聞く。有効な施設であり、不便さなどの逆境を逆手に取りPRすることも一つの手法である。市内観光施設改修の全体計画に合わせて対応していきたい。

**問** 展望台は床板が落ちて危険なため、立ち入り禁止となっている。現地を確認しているか。また、修理等今後の方針は。

**答** 先月も現場を見てきた。ロープ一本とバリエードだけで観



床板に穴があき、立ち入り禁止となっている寺沢高原の展望台

光客が登ろうとすれば登れる状態であり、登れないような対策を講じたい。展望台は建築後約20年経っている。先月宮守町の区長会にも意見を伺っており、観光施設の改修計画の中に入れて検討していきたい。

**出産育児一時金の内容と出産増環境整備は**

**問** 出産育児一時金は予算額1,050万円に対して714万円

が支出され、3分の1ほどが不用額となっている。国保会計における子どもを出産した対象者が減ったということか。

**答** 当初予算25名の積算が、実績として17名となった。

**問** 市は「子育てするなら遠野」ということで取り組んでいる。もっと子どもを産み育てる環境を良くし、この予算が全額執行されるためにはどのような取り組みが必要か。

**答** 市の横断的なプロジェクトを設置し、あらゆる分野から

**遠野テレビの落雷対策について**

**問** 最近多発する落雷による故障発生状況は。

**答** 8月に発生した長な落雷により同軸ケーブルに157件の被害(停波状態の故障)を受けた。また、最近は落雷の多発により年々増加傾向にある。

**問** 現在使用中の同軸ケーブルを落雷の影響を受けにくい光ケーブルに替えてはどうか。

**答** 雷害を無くすには光ケーブルに替える

**水道の有収率向上対策は**

**問** 有収率は他市町村と比較して低いように感じるが。

**答** 他市町村より低いと認識している。その原因は、水道管の総延長が608kmと長く、老朽化により漏水個所が多いことにある。

**問** 漏水の多い老朽管を更新するため約2.1億円という多額な費用を投じた割に、有収率は計画値77.8%に対し実績値77.0%と0.8ポイント減にとどまっている。もっと効果的な対策を講ずるべきでは。

**答** 水道管の老朽化が進んでおり、老朽

管の更新が追い付かない状況にある。今後はこれまで以上に漏水調査と老朽管の更新に努める。

※有収率とは…水道水の総配水量のうち、料金として徴収された水量の割合。

**市民の声**

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介します。

37号議会だよりの表紙がとて素晴らしいです。田植え後の水面にかやぶきの社がきれいに写ってて、風もなく、遠野らしいおだやかな風景ですね。(宮守町 男性)

私は年を重ねているので目を通すのは新聞とか市からの書類を見るのが楽しみです。頭の勉強にもなり助かります。ご苦労様です。(宮守町 女性)

議会だよりの、いつも楽しみにしております。今号からカラー印刷で見やすく、今迄「見ない」ページがあったのも今では「見たい」と思うようになりました。(早瀬町 女性)